

豊橋市図書館「知の伝道師」リレー講座

『日本一の生産地 豊橋の帆前掛けの歴史と技』

■日時 令和4年3月19日（土）14時から15時

■場所 中央図書館3階会議室

■豊橋市図書館「知の伝道師」 No.7. 株式会社 間瀬織布工場

■内容 豊橋が帆前掛けの産地となった歴史を始め、生地づくりや製造工程を実演とともに紹介しました。

豊橋市図書館「知の伝道師」が誕生して初めて講座と関連した展示を実施した取組でした。13名の方にご参加いただき、「知の伝道師」が作成したスライド資料と実演をもとに、



帆前掛けの存在と豊橋に残る産業の存在を伝えたい

と意気込む間瀬織布工場さん。地域の伝統産業の一端を伝える中身の濃い1時間になりました。

講座の前半は、帆前掛けなど繊維業の歴史や、製造最盛期だったころの様子などを資料

で紹介。スライド資料は、三河地方の帆前掛けを含めた繊維の変遷を本で調べたり、帆前掛け製造の最盛期を知る関係者、現在も製造に携わる職人の方に話を聞くなどして、完成させたものだそうです。実際の製造過程で稼働している機械の動画が流れたときには、参加者の皆さんは食い入るように見ていました。

後半は、家庭用ミシン（工場ではもっと重量のある工業用ミシンで縫製。）で帆前掛けの“縫製”を実際に参加者の皆さんに見せながら、帆前掛けの製造の説明をしていました。参加者からは、

帆前掛けは知っていても、どうやって作られているのか知らなかったのがためになりました



最初から最後までムダのない
作り方に驚きました

という感想の他にも、工場見学などを期待する声も寄せられました。ぜひ、豊橋が一大産地である帆前掛けの良さが広がっていくといいですね。

